

校長室だより

令和2年6月10日 No.8
大田区立入新井第五小学校
校長 岡野 範嗣

今日から給食が始まりました

いよいよ、子どもたちが楽しみにしていた給食が始まりました。今日のメニューは、カレーポトフとガーリックトースト、そして牛乳です。栄養士さんも、5月中頃から、今日のために、食材の発注をし、2回に分けた給食の配膳がすこしでもスムーズに行えるよう、メニューも工夫してくれました。調理師さんたちも久しぶりの仕事ですが、子どもたちの安全のために、より丁寧に作ってくれました。2回に分けて配膳する経験が私共にもないため、なかなか大変でしたが、感染防止のための衛生管理と、配膳の時に起こる事故防止（やけどなど）に細心の注意を払いながら、給食初日を終えることができました。



「ひさしぶりの給食 おいしいひと～」※顔がうつらないよう、声は出さないで……



こんなポーズをとってくれる子どももいました。



久しぶりの給食は、とてもおいしかったようでした。マスクを外すため、お約束通り、どのクラスも、しゃべらず静かに食べていました。少しかわいそうな感じがしますが、いましばらくの辛抱です。楽しく会話しながら給食が食べられる日が早く来ることを願っています。

1年生の配膳

一年生は、初めての給食なので、大人がすべて用意し配って歩きます。まずは「給食って、こういうのかあ・・・」が分かれば「良し」とします。1年生はわからないことがいっぱいです。牛乳にストローを刺すとき片側のとがった方を刺すことが分からないので、平らな方を押し込んで先

をクシュッと折ってしまうなど、個別に対応するのが1年生の給食指導の大変なところ。根気強く、「こうするんですよ」と、教えていきたいと思います。



あらかじめ、一人分を用意しておきます。



最初なので、先生たちが配ってくれます。。

中高学年は、1・2組担任と一緒に、盛り付け等を行います。子どもたちがマスクを着用したまま、トレーをもって並び、先生から盛り付けられたスープやパンをもらいます。静かに自席に戻り、全員で「いただきます」をしてから、食べるという流れです。

衛生面では・・・



まずは、一人一人よく手を洗って



先生がアルコール液を手につけてくれます。

片付け・・・

片付けは、他の使ったトレー、皿、スプーン類、牛乳パックなど、一度誰かが触ったものは、他の子どもに触らせないということを徹底しています。ですから、今までは飲み終わった牛乳パックを各自がたたみ、口を開いたパックに班ごとに押し込んで返却していたのですが、折るところまで、返却する形をとっています。

※1年生のお迎えにたくさんの方が来てくださいました。ご協力に感謝申し上げます。

※ 本日、午後のグループの子どもたちの登校が早すぎて、靴箱付近が、かなりの「密」になってしまいました。また、校庭で待つのは暑く危険です。教員は2度の給食準備のためフル稼働のため、なかなか登校してきた子どもたちへの対応にまで手が回らなかったというのが実情です。早く学校に行きたいという模範的な子どもたちで、本当は誉めてあげなくてはいいのですが、コロナ渦が少し収まるまでは、12:20に学校につくようお願いいただくと助かります。安全の確保のためとご理解いただき、ご協力をお願いします。